



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員数 546人

コメディカル 416人

医師 130人

管理栄養士紹介登録数 36人

《目次》

～西東京地区に“武蔵村山病院”が仲間入りしました！～

小柳 貴子先生……………Page1

第38回例会のお知らせ……………Page2

研究会他実施報告……………Page3

年間スケジュール……………Page4



～西東京地区に“武蔵村山病院”が仲間入りしました！～

当研究会評議員 武蔵村山病院看護師 小柳 貴子

今年の6月、武蔵村山市に東大和病院の姉妹病院として“武蔵村山病院”が開院いたしました。武蔵村山病院は、ペットセンターと一般病床(120床)、回復リハビリ病床(52床)、療養病床(52床)を持っており、地域に根ざした医療を提供していきたいと考えています。そんな武蔵村山病院に、開院から1ヶ月遅れて東大和病院の糖尿病内科外来がそっくりそのまま移転してきました。もちろん私たち糖尿病外来スタッフも移転、そして通院されていた糖尿病患者様もそのまま移転し継続通院されています。二つの病院間(約4km)をつなぐのは、電子カルテとシャトルバスです。病院が変わっても患者様にとっては、外来診療を担当する医師の顔、看護師、栄養士、薬剤師の顔は、今までと同じ見慣れた顔が勢ぞろいしています。そのため、「あなたもこっちに来てたの？うれしい！安心したわ」「見慣れた顔があると、ほっとするね」などと、笑顔を見せていただき、こちらの方がうれしくなることもありました。その反面、「病院が新しくなっても、相変わらず待たせるね」「こんな遠いところまで来ているのに、もっと対応をすばやくして欲しい」など貴重なご指摘もいただき、新しい環境とシステムの変化に十分な対応を取っていくには、まだまだ時間も工夫も必要な状況です。ただ、こんな状況の中だからこそ発揮すべき糖尿病療養指導士の役割があるのではないかと、少数派？の療養指導士の意欲がふつふつと沸きあがってきています。当院は、医師が非常勤であるため、コメディカルのチームプレーが絶対不可欠となっています。栄養相談やインスリン指導など各職種が一線を引きような役割分担では補えない状況をお互いにカバーしあい、小回りの利く療養指導を提供していきたいと取り組んでいます。先日も短期間に100名を越えるインスリンデバイスの交換を余儀なくされました。その際には院内の薬剤師と看護師だけでなく、東大和病院の薬剤師や武蔵村山市の調剤薬局の方との連携により、武蔵村山病院で交換手技の指導を行い、念のため調剤薬局にて2度目の装着方法の実施確認をしていただくなど、患者様が安全に安心してインスリン治療を実施できるよう地域連携を含めた支援体制作りを目指し取り組んでいます。

現在2ヶ月半が経過し、ようやくすべての患者様がこの糖尿病外来に一度は足を運んでいただけたかなというところです。スタッフ一同まだまだ気が引き締まる毎日が続いております。機会がありましたら皆さんも、是非一度武蔵村山病院を覗きにいらしてください。残念ながら、武蔵村山市には電車が通っていないため、電車ですら一人旅とはいきませんが、この豊かな自然の中で皆様をお待ちしております。

武蔵村山病院(東京都武蔵村山市榎1-1-5 TEL:042-566-3111)

(西東京地区地図)



NPO法人西東京臨床糖尿病研究会 第38回例会のお知らせ

日 時：2005年10月1日（土）14：25～17：55

場 所：国分寺Lホール（国分寺駅ビル8階）

参加費：会 員：無 料 一 般：¥1,000円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：6単位

※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位《二群》05-348：1単位

[プログラム]

開会の辞

当研究会理事・東京医科大学八王子医療センター
植木 彬夫

第1部 講演

講演1（14：30-15：30）座長 当研究会理事・東京医科大学八王子医療センター
植木 彬夫

- 1) 「臨床病期に応じた糖尿病診療—SDMの到達点」
演者 日本糖尿病療養指導士認定機構 理事長
済生会渋谷診療所長 松岡 健平

講演2（15：30-16：10）座長 当研究会理事長・公立昭和病院 貴田岡 正史

- 2) 「地域連携とSDM—わかしおネットワークの経験から」
演者 千葉県立東金病院院長 平井 愛山

— 休憩 10分 —

第2部（16：20～17：50）

シンポジウム 「SDMを地域医療に生かす」

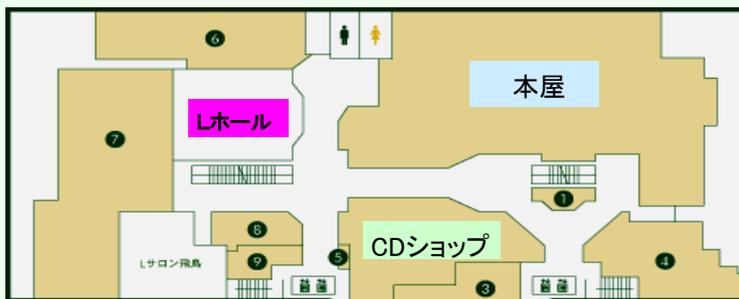
座長 当研究会理事・東京医科大学八王子医療センター 植木 彬夫
当研究会理事・多摩みなみクリニック 宮川 高
コメンテーター 松岡 健平
平井 愛山

- 1) 病院の立場から 演者 武蔵野赤十字病院 菅野 一男
2) 地域連携の立場から 演者 公立昭和病院 貴田岡 正史
3) クリニック・チーム医療の立場から 演者 多摩みなみクリニック
宮川 高一

4) 総合討論

閉会の辞

当研究会理事・多摩みなみクリニック
宮川 高一



☆国分寺駅ビル8階までお越しください

エレベーター

研究会他の実施報告

第3回糖尿病食を作って食べて学ぶ会

平成17年7月20日(火)立川市女性総合センターアイムに於いて開催されました

当研究会登録管理栄養士 高井 尚美

「第3回糖尿病食を作って食べて学ぶ会」は5施設8名の参加がありました。今回は“骨を丈夫にする”をテーマに、骨粗鬆症の予防も踏まえたカルシウムに関するミニ講座と、バランスよくカルシウムが摂れる献立の実習という2本立てで行いました。テーマを決めてミニ講座をプラスしたことで、知識を高め、普段の生活の中に生かされる内容になったのではないかと思います。参加された方からは、「ボリュームたっぷりなのにカロリーは低くて驚いた。」「味噌が少なくても、おいしい味噌汁が作れることを実感した。」「ゴーヤの下処理の仕方がわかった。」「メロンのジェラートは、砂糖をまったく使わないのがうれしい。家でもぜひ作りたい。」「みんなと一緒に料理するのが楽しかった。また参加したい。」などの意見が出されました。この会のことをより多くの方に知っていただき、気軽に参加してもらえるように、PRの仕方、内容について、今後さらに検討していきたいと思っています。

次回は10月下旬を予定しています。みなさまのご協力をよろしく願います。



次回「第4回 糖尿病食を作って食べて学ぶ会」は

日時：平成17年10月28日(金) 10:30～
場所：立川市女性総合センターアイム 調理室

当日のメニュー ☆カレー、とんかつ、エビチリ
☆副菜数品、デザート付

あえて高カロリーと思われるメニューにチャレンジします。
油を減らす調理法で調理します。会員施設の患者様にぜひご案内ください！

【問い合わせ先：NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会事務局 042-322-7468】

第17回糖尿病連絡会

平成17年7月20日(火) 公立昭和病院の講堂 に於いて開催されました

当日は予想を上回る64名もの方にご参加をいただきました。今回は症例検討として訪問看護ステーション「そら」西村千穂先生に「痴呆性グループホームにおけるインスリン治療の一例」、近藤医院 近藤甲斐夫先生に「インスリン治療と認知症」の症例を提示していただき、活発なディスカッションが行われました。また、杏林大学 第三内科 吉元勝彦先生より「病態に応じた経口糖尿病薬の選択」と題してご講演を賜りました。





年間スケジュール

◇NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 第38回 例会 (詳細page 2)

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。 [HP最新情報に詳細あり]

開催日 : 平成17年10月1日(土) 14:25~17:55
 場所 : 国分寺Lホール(国分寺駅ターミナルビル8F)
 参加費 : 会員 無料、非会員 1,000円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 6単位
 ※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位《二群》05-348: 1単位

◇第9回 糖尿病療養担当者のためのセミナー [HP最新情報に詳細あり]

※事前申込みが必要です。事前申込みのない当日参加不可。

開催日 : 平成17年10月4日(火) 18:30~21:00
 場所 : 立川市女性総合センターアイム 1階ホール(立川駅より徒歩5分)
 参加費 : 1,000円
 申込方法 : 当研究会HP (<http://www.nishitokyo-dm.net/whatsnew.html>) をご覧ください

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 1単位
 ※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位《二群》05-357: 0.5単位

◇第3回 西東京インスリン治療研究会

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日 : 平成17年10月15日(土) 16:00~19:15
 場所 : 吉祥寺第一ホテル(吉祥寺駅より徒歩5分)
 参加費 : 医師 1,000円、コメディカル 無料

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 2単位
 ※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位《二群》05-397: 1単位

◇第11回 武蔵野糖尿病医療連携の会 [HP最新情報に詳細あり]

※事前申込みが必要です。原則として事前申込みのない当日参加不可。

開催日 : 平成17年11月5日(土) 17:00~19:00
 場所 : ザ・クレストホテル立川(立川駅より徒歩10分)
 参加費 : 医師 1,000円 コメディカル 500円
 申込方法 : 府中病院 辻野元祥先生宛メール送付: mtsujino@fuchu-hp.fuchu.tokyo.jp
 締切り : 平成17年11月4日(金)

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 1単位
 ※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位《二群》: 申請中

◇第10回 糖尿病療養担当者のためのセミナー [HP最新情報に詳細あり]

※事前申込みが必要です。事前申込みのない当日参加不可。

開催日 : 平成17年11月6日(日) 9:50~18:30
 場所 : 国土舘大学 多摩キャンパス(東京都多摩市永山7-3-1)
 参加費 : 4,500円
 申込方法 : 当研究会HP (<http://www.nishitokyo-dm.net/whatsnew.html>) をご覧ください

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 3単位
 ※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位《二群》: 申請中

◇第65回、第66回 実践栄養指導勉強会 [HP最新情報に詳細あり]

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日 : 65回 平成17年10月28日(金) 18:45~20:15
 66回 平成17年11月25日(金) 18:45~20:15
 場所 : 緑風荘病院併設グリーンボイス 1階ダイニング
 参加費 : 実践栄養指導勉強会会員 無料、非会員 500円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位: 1単位



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

〒185-0012 国分寺市本町3-10-22 オリエントプラザ402 TEL: 042(322)7468 FAX: 042(322)7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> E-mail: w_tokyo_dm_net@ybb.ne.jp